

成人式へどうぞ

来年の新成人に該当する方は、平成十二年四月二日から平成十三年四月一日の間に生まれた方です。本市に住民登録がある方には、今月下旬に案内ハガキを発送します。学生などで本市に住民登録がない方も出席できるほか、同ハガキで案内された以外の地区や時間に出席することも可能です。いずれも出席を希望する地区の担当公民館へ、十一月二日(月)以降に申し込んでください。



恩師を囲んで記念撮影(令和2年成人式)

○開始時間が午前と午後の2部制となる地区の日程表

地区	会場	開始時間	対象中学校	担当公民館
平	アリオス	11時30分	平第一・第二・第三	中央公民館 ☎22-5431
		14時30分	中央台北・南、豊間、藤間、草野、赤井、東日本国際大学附属昌平、磐城緑蔭	
小名浜	パレスいわや	11時30分	小名浜第一・第二、玉川	小名浜公民館 ☎54-1890
		14時30分	江名、泉、いわき秀英	
勿来	八幡台やまたまや	11時30分	植田、植田東	植田公民館 ☎63-3467
		14時30分	錦、勿来第一・第二、川部	
常磐	ホテルハワイアンズ・ラピータ	11時30分	湯本第一・第二・第三	常磐公民館 ☎43-2305
		14時30分	磐崎	
内郷	クレールコート	11時30分	御厩、高坂	内郷公民館 ☎26-2974
		14時30分	白水、内町、綴、宮、高野	

※内郷地区のみ対象小学校で分けています。

○その他の地区の日程表

地区	会場	開始時間	担当公民館
四倉	いわき海浜自然の家	11時30分	四倉公民館 ☎32-2920
遠野	きもの乃館丸三		上遠野公民館 ☎89-2059
小川	草野心平記念文学館		小川公民館 ☎83-2168
好間	好間公民館		好間公民館 ☎36-2050
三和	三和ふれあい館		三和公民館 ☎86-2204
田人	田人ふれあい館		田人公民館 ☎69-2226
川前	川前公民館		川前公民館 ☎84-2003
久之浜・大久	久之浜・大久ふれあい館		久之浜公民館 ☎82-2165

※いずれも受け付けは開始1時間前(川前地区のみ30分前)からとなります。

大雨・台風に備えて⑤ ～台風第19号における災害対応検証～

台風第19号における災害対応検証委員会は、市で行った発災直前から発災後の初動対応期における災害対応が十分に機能したかについて課題等を明らかにするため、市内大学や各関係機関、地域団体の代表者などから構成され、計6回の会議を通して議論を進め、8月31日に市へ最終報告書を提出しました。



市では、これらの報告を真摯に受け止め、早期に取り組むべき対策は、速やかに対応するとともに、将来にわたって「災害を克服する力強いまち・いわき」の構築に向け、今後の防災対策に取り組んでいきます。

～同委員会からの最終報告～

多様な避難を可能にする方法や、新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた新しい日常における災害対応などについても協議を行い、今後も想定される大規模災害に備え、関係機関・団体などと連携し、具体的な防災・減災対策の構築を進めるべきであると報告しました。

また、防災・減災につなげるためには、市民一人一人の自助の取り組み、自主防災組織などによる共助の取り組みが今後さらに重要となることから、自助・共助・公助が一体となることで、地域全体の防災力が向上することを願うと述べました。

主な検証内容

○情報伝達のあり方について

- ◆課題 伝達の内容が分かりにくく、高齢者などの情報弱者目線ではなかった。
- ◇課題解決への提案 緊急速報メール(エリアメール)は、地域名を加えたり、表記を箇条書きに変更したりするなど分かりやすい表現に改善するほか、防災行政無線の設置の検討やサイレン吹鳴による伝達を実施する。また、情報弱者に対する情報伝達手段として、市防災ラジオの貸与対象者を拡大する。

○避難所開設・運営のあり方について

- ◆課題 一部の避難所に避難者が集中し、受け入れが困難となった。
- ◇課題解決への提案 避難所の受け入れ状況について市ホームページや市防災メールなどで市民に周知し、避難所の分散化を図るとともに、初期段階から避難所の開設数を増やす。また、高台にある公共施設や民間施設、災害発生地域外の施設利用の検討を行うほか、校舎や地域所有の集会施設なども避難所として利用する。



○避難行動のあり方について

- ◆課題 市が伝達する情報が市民の避難行動に結びつかなかった。
- ◇課題解決への提案 防災マップや河川洪水ハザードマップに加え、災害時に取るべき行動をまとめたマイタイムラインや避難行動判定フローなどを活用し、避難行動のあり方や防災に関する市民の意識の高揚と理解の促進を図る。



○その他

- ◆課題 新型コロナウイルス感染症対策を講じる必要がある。
- ◇課題解決への提案 避難所においては、手指消毒液等の衛生用品の設置や、スペースの確保、パーティションの設置、換気などの対策を講じるほか、自動車避難や在宅避難、親戚・友人宅への避難など多様な避難方法を周知し、分散避難を促進する。



toy box (トイボ) で平のまちなかを移動しよう!

創生推進課公民連携グループ ☎22-7025

市では、環境省の「IoT技術等を活用したグリーンスローモビリティの効果的導入実証事業」の採択を受けて、本市の交通課題の解消に向け、先進技術を活用した次世代交通システムの導入促進を目的とする実証を、官民共創の実施体制で行っています。

現在、いわき駅周辺地区で、低速電気自動車「グリーンスローモビリティ」(愛称・トイボ)を運行しています。買い物や通院などのお出掛けの際に、ぜひ利用してください。

▶利用方法 報徳タクシーへ電話(☎23-6111)または予約サイト(<https://bit.ly/iwakigs>)で乗車・降車地点などを指定し車両を呼び出し

▶運行期間 ~11月23日(月) 9時~16時

▶料金/支払い方法 100円(小学生以下は無料)/現金または電子決済

※利用した方に乗車証明書を発行します。同証明書を提示すると、いわき駅周辺地区内の対象店舗でさまざまな特典サービスを受けることができます。詳しくは、同課へお問い合わせください。



予約サイト